

平成28年度

第65回

**事業計画書**

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日



〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町67番地

# 平成28年度(第65回)事業計画

## 第1.総括

### 概要

平成27年度の実績見込みは、収入面では、主に予防健診事業において予算を上回り、全体でも予算比101.4%の収入を確保することができる見込みです。

新たな取り組みとして当年度に施行されたストレスチェック制度に対応したストレスチェックシステムを独自に開発し、すでに多くの事業所との契約を進めております。

一方、支出面では、予算作成時には設備等の投資を控えて事業の運営をスタートいたしました。事業収入拡大に伴い人員の増加、医療精度向上の機器更新や受診者の視点にたった施設改修などを実施し、予算比(100.5%)となりました。

最終、当期利益は予算を上回る見込みです。

このような情勢の中、平成28年度予算を策定いたしました。

収入面においては、引き続き予防健診事業、ストレスチェックを含む検査指導事業等の渉外活動に注力し、平成27年度実績予想に比べて2.83億円増(103.7%)を計画いたしました。

一方、支出面では、検診車の整備および平成17年に導入した磁気共鳴装置(以下MRI)を始めとする医療機器の更新、国のがん検診ガイドライン見直しによって、今後の需要増加が予想される上部消化管内視鏡検査の充実など、さらなる事業拡大に向けた中長期的・継続的な投資を行ないます。また、事業拡大に対応するための医師および職員の採用を継続することなどにより、平成27年度実績予想に比べて支出総額は3.22億円増(104.3%)となる計画をいたしました。

この結果、平成28年度予算では、27年度実績予想から4千万円程度減益となる約1.86億円の当期利益を見込みます。

以下、事業計画に関して特記事項を示します。

### 医療事業

(1) 予約体制の強化や積極的な受診勧奨により、受診者サービスを強化し、継続受診者の確保を図ります。

(2) 上部消化管内視鏡検査および腹部超音波検査の検査枠を拡大し、受診者のニーズに合わせた検査体制を構築いたします。

## ・ 予防健診事業

### 1. 総合健診センター

- (1) 契約管理システム、検査予約管理システム、Web予約システムと連携した人間ドック管理システムを新たに開発し、業務の簡素化等を図り、受診者サービスの向上に努めます。

### 2. 宇治支所

- (1) 出張健診のIT化を推進いたします。  
携帯端末を利用した健診システム「スマートワン」を導入することにより、健診データの自動取り込み、また前年データとの比較が端末上で確認できることとなります。
- (2) 退職者の総合的な健康管理をサポートするサルーテ「退職者健康管理友の会」の会員500名増を目標に積極的な事業展開を図ります。  
(平成28年3月2日現在1,176名)
- (3) ストレスチェックの義務化に対応した産業保健サービスを推進します。
- (4) 姫路事務所の拠点を活かした業務の拡大、効率的な健診業務の運用を図ります。

### 3. 神戸健診クリニック

- (1) 人間ドック受診者増に対応するため、施設の拡大・拡充を図ります。
- (2) 上部消化管内視鏡検査を増設し、受診者のニーズに合わせた検査体制を構築いたします。

## ・ 検査指導事業

### 1. 環境保健

- (1) 労働衛生のトータルサービス(健康管理・作業管理・作業環境管理)を提供するため、当会健診の渉外部門との連携を強化し、事業所への提案活動を継続的に行ないます。
- (2) 分析受託等新規事業所獲得に向け、関係団体等に対し情報提供を行います。

## 2. 管理指導

- (1) ストレスチェック義務化に連動したメンタルヘルス対策一次予防の取り組み支援を推進します。
- (2) 産業医や保健師による健診後の事後措置を強化し、生活習慣病の予防と重症化の抑制に努めます。
- (3) 産業医活動は、会員事業場からの依頼に応えられるだけの人員確保が困難な状況が継続しており引き続き人材の確保に注力します。